

# 誠美だより

# 5

2016/MAY  
誠美保育園

## 飾り棚を囲んで

新年度のスタートダッシュもGWで一息。さあと辺りを見回すと、目に眩しい新緑につつまれた季節へと時が流れているのに気づきます。

徐々に新生活に慣れてきた子どもたちも、この時期ならではの気持ちよい外気を切って、外遊びを満喫しているようで、玄関前でも、なにやら賑わいを見せておりました。何人かの子どもたちが集まり、飾り棚に陳列していたのは、どうやら砂でかたどったケーキ。砂場で夢中になってデコレーションを施している子どもたちに、保育者が展示を提案したのかもしれない。

「さあ」と声を掛けられて作る、いわゆる「作品」を一齐に展示するのも悪いわけではないのですが、子どもたちが、普段の遊びの中で、イマジネーションの世界を時を忘れて彷徨いながら、自発的に生み出したものを、どこかにそっと飾ってあげることに、大きな意味を感じます。

それは、園内にその子を「位置付ける」ことになるからです。あなたの価値観を認めているよ、もつと言えば、あなたがここ

にいる意味を感じているよ、という気持ちを具体的な形で伝えていくことになるからです。自分の分身在「位置付け」られる様子を見る子どもたちは、なんだか誇らしげで、「よくできたね。」といった言葉以上に、それだけで有能感(自分にも特別な力があるという気持ち)を感じているように見えます。

さてさて、ただの陳列も子どもたちにとってはそれぞれに思うところがあるようで、みんなで砂ケーキを綺麗に飾り終えた棚を囲んで、飛びかからんばかりの大激論が始まっています。意地悪くも、何やら面白くなってきたなど、そばに近づいて聞き耳を立てようとした矢先、その喧騒を聞きつけた別の保育者が、事情聴取にとその輪へ分入っていました。

新しい仲間づくりを始めたこの季節。風に揺れる新緑を背景に、そこで巻き起こる子ども同士の葛藤は大事なプロセスです。木々が紅く色づく頃、こうした喧騒を別の賑わいへと姿を変えていくために…。

そういえば「おとなしい」という言葉の語源は「音無し」からきていると聞いたことがあります。そして大人が物静かで落ち

着いている様から、「大人しい」という字を当てていったとか。こうした子どもたちの一定の喧騒も、大人になっていくために辿る道筋の大事な通過点だと思っております。

最近、子どもの声は騒音か？といった話題が報道等でも取り上げらようになりました。子どもの声の高さ（周波数）は、ちょうど人の気に障る高さなのだそうです。なので、助けを求める子どもの声にも、大人は敏感に反応できるわけです。

子どもの声を煩わしく感じるようになってきたのは、「全てに快適性を追い求めてきた現代人、都市化社会の副産物」と語る有識者がおりました。

なるほど…私たちが求める「快適」とは何なのでしょう。

園長 折井誠司

## 懇談会でお話した事

全体会の時間を使って、年度の初めにあたり、次の通り園内のルールの確認やご協力をお願い等をお話しました。

・土曜日は、お仕事などの入園要件の場

合に限ってお預け下さい。

・平日休みで預ける場合は、その旨をお伝え下さい。

・延長保育利用の場合、19時には園外に退出することを前提に、早めに到着して下さい。

・災害時は「災害伝言ダイヤル」で。

・夕方17～18時は速やかに駐車場を空けて下さい。

・私書箱を毎日確認して下さい。

・今年度の運動会は、10月1日（土）。

## 利用者調査結果の配布

東京都が様々な社会福祉施設に対し実施

する福祉サービス第三者評価事業に基づく、昨年度の第三者評価利用者調査結果を配布しておりますのでご確認下さい。

## 苦情解決制度について

保育園などの社会福祉施設では、苦情解決制度の運用が義務付けられております。通常、様々なご意見等は、職員との日常的なやりとりを通じてお寄せ頂いておりますが、この制度では、園職員以外の第三者に相談ができることが特徴です。当園では、地域の元民生児童委員（川野佐起子氏）と元主任児童委員（久保美奈子氏）にお願いをしております。連絡先は、ホルルの掲示板でお知らせしております。

また、昨年度については、本制度の利用がなかった事、合わせてご報告いたします。

カレンダー	
10 (火)	発育測定 (O12)
11 (水)	発育測定 (K)
17 (火)	防災訓練
19 (木)	歯科検診
20 (金)	保護者面談終了 (O1)
23 (月)	保護者面談開始 (2) 保育参観週間 ※ 27(金)まで
26 (木)	乳児健診
31 (火)	誕生会

5月

- 編集 誠美保育園
- 編集人 折井誠司
- 印刷人 折井誠司
- 発行所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0364 東京都八王子市南大沢5-1-2  
電話 042-6775-1555  
ファックス 042-6775-643  
E-mail seihohokuen.jp  
http://hokuen.jp